



「世界の北海道」を目指して  
—北海道総合開発計画—

令和元年6月25日

## 漁川ダムの貯水量が回復しました

～ 農業用水の自主節水を終了します ～

漁川ダムでは、先週末の降雨により、ダムの貯水量が平年の9割程度まで回復したため、利水関係者で協議した結果、恵庭土地改良区による農業用水の自主節水を終了することとしたのでお知らせします。

漁川ダムでは、「石狩川水系漁川ダム利水地区渇水調整協議会幹事会」における協議結果に基づき、5月31日から恵庭土地改良区により農業用水の自主節水を開始し、最大約40%（1.5m<sup>3</sup>/s）の自主節水を継続してきたところですが、6月22～23日にかけて、漁川ダム流域平均で111mmの降雨があり、24日9時時点でダムの貯水率が55.9%となり、平年の約9割まで回復したことから、恵庭土地改良区による自主節水を終了することとしました。

### □恵庭土地改良区（農業用水）の自主節水の終了

6月14日 9時からの節水率約40%（-1.5m<sup>3</sup>/s）を

6月25日 9時をもって終了しました。

※「石狩川水系漁川ダム利水地区渇水調整協議会」構成団体

石狩東部広域水道企業団、恵庭土地改良区、王子製紙（株）、札幌開発建設部

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部

公物管理企画課課長補佐 市川 いちかわ 直也 なおや（011-611-0328 ダイヤルイン）

河川整備保全課上席治水専門官 大谷 おおたに 英樹 ひでき（011-611-0340ダイヤルイン）



札幌開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/>